



電話

電話について	3-2	オプションサービス	3-14
音声電話	3-3	オプションサービスを利用する	3-14
音声電話をかける	3-3	便利な機能	3-16
国際電話をかける	3-3	音声電話／TVコールの発信に関する機能	3-16
音声電話を受ける	3-3	国際電話の発信に関する機能	3-16
簡易留守録を利用する	3-4	音声電話／TVコールの着信に関する機能	3-16
TVコール	3-7	音声電話／TVコールの通話に関する機能	3-17
TVコール画面について	3-7	簡易留守録に関する機能	3-17
TVコールをかける	3-7	通話情報の確認に関する機能	3-18
TVコールを受ける	3-8	スピードダイヤルに関する機能	3-18
通話情報の確認	3-10	オプションサービスに関する機能	3-19
履歴を利用して電話をかける	3-10		
通話時間／料金を確認する	3-11		
スピードダイヤル	3-12		
少ないボタン操作で電話をかける	3-12		
クイックリストから電話をかける	3-12		
海外での利用（世界対応ケータイ）	3-13		
滞在国から滞在国以外に電話をかける	3-13		
滞在国の一般電話／携帯電話にかける	3-13		

3



電話について

本機では、音声電話とTVコールを利用できます。

3 電話

音声電話

他社の携帯電話や
一般電話を使用している方
ともお話しできます

転送電話や留守番電話など、
便利なオプションサービスが利用可能



ソフトバンク 他社携帯電話
携帯電話 一般電話

TVコール

音声に映像をプラスして
お話しできます

TVコール対応の電話機のみ



ソフトバンク 他社携帯電話
携帯電話 一般電話

海外との通話

国際電話

音声電話／TVコールを
かけたり、受けることが
できます。

お申し込み不要で、国際電話サービス
をご利用いただけます。

海外での利用

世界対応
ケータイ

本機は世界対応ケータイに対応して
います。お使いの電話番号をそのまま
海外で利用できます。
(別途お申し込みが必要)

・世界対応ケータイのしくみ、使用できる国や地域、料金などの詳細については、ソフトバンクホームページ(<http://www.softbank.jp>)をご覧ください。お問い合わせ先 (P.15-53) までご連絡ください。

緊急通報(110、119、118)発信について

ソフトバンク携帯電話(3G)から緊急通報を行うと、お客様が発信した際の位置情報を緊急通報受理機関(警察など)へ通知します。このシステムを「緊急通報位置通知」といい、受信している基地局測位情報をもとに算出した位置情報を通知します。

- お申し込み料金、通信料は一切かかりません。
- お客様の発信場所や電波の受信状況によっては、正確な位置が通知されないことがあります。必ず口頭で、緊急通報受理機関へお客様の発信場所や目的をお伝えください。
- 「184」を付けて発信するなど、発信者番号を非通知にして緊急通報を行ったときは、位置情報は通知されません。ただし、人命などに差し迫った危険があると判断したときは、緊急通報受理機関がお客様の位置情報を取得することがあります。
- 国際ローミングを使用しているときは、緊急通報位置通知は利用できません。

下記の発信に制限のある機能を利用している場合でも、緊急通報の利用が可能です

- ・指定発信制限 (P.2-25)
- ・キー操作ロック (P.4-4)
- ・通話料金上限設定 (P.14-19)
- ・電波OFFモード (P.4-8)
- ・PIN1コード入力設定 (P.4-2)



音声電話をかける

1 相手の電話番号をダイヤル



電話番号入力画面

■番号を挿入する場合

▶ で挿入したい位置を選択 ▶ 番号を入力

■番号を削除する場合

▶ で削除したい番号を選択 ▶

■番号をすべて入力し直す場合

▶ (長押し) /

2



音声通話中画面

3 通話が終了したら

補足

- ・同一市内への通話でも、必ず市外局番からダイヤルしてください。
- ・「ツーツー」という話中音が聞こえる場合は、相手が話中です。
- ・電話がかからないことを通知するガイドランスが聞こえる場合は、相手の携帯電話、PHSの電源が入っていない、または相手が電波の届かない場所にいます。
- ・電話番号の通知をお願いするガイドランスが聞こえる場合は、電話番号を通知しておかけ直してください。
- ・音声通話中は照明設定 (P.14-7) の設定にかかわらず、バックライト消灯後無操作で約2分経過するとディスプレイが消灯し省電力状態になります。省電力中の操作はディスプレイ点灯時と同じです。
- ・通話中に本機を閉じると通話を終了します。ステレオイヤホンマイクなどを接続している場合には、閉じた状態でも通話を行うことができます。

音声通話中に利用するボタン

受話音量調節	
通話保留	

国際電話をかける

- お申し込み不要で、国際電話サービスをご利用いただけます。

1 相手の電話番号をダイヤル ▶

▶ 「国際電話発信」 ▶

2 国番号を選択 ▶ ▶ 国際プレ

フィックスを選択 ▶ ▶

3 通話が終了したら

音声電話を受ける

1 音声電話がかかってきたら

2 通話が終了したら

補足

- ・本機を閉じたまま電話を受けることはできません。



簡易留守録を利用する

音声電話／TVコールに出られないときに、かけてきた相手の用件を本機に録音／録画します。

簡易留守録を設定する

1 「着信」
 「簡易留守録」

2 「ON」 応答メッセージの種類を選択

3 呼出時間を入力

補足

- 留守番電話サービスや転送電話サービスを同時に設定している場合は、留守番電話サービスや転送電話サービスの呼出時間よりも簡易留守録の呼出時間を短く設定してください。
- 待受画面で $\langle \text{メニュー} \rangle$ を長押し（1秒以上）しても簡易留守録を設定／解除することができません。
- 簡易留守録は、電源を切っている時、電波の届かない状態、電波OFFモードの時では使用できません。
このときは留守番電話サービスをご利用ください。留守番電話サービスについては、P.3-15を参照してください。

◎簡易留守録の設定中に電話がかかってきたとき

設定した呼出時間が経過すると簡易留守録が起動します。相手に応答メッセージを流したあと、相手のメッセージの録音／録画を開始します。

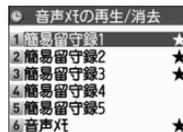
メッセージの録音／録画が終了すると待受画面に戻り、待受ショートカットと録音件数を示すアイコンが表示されます。



■録音／録画中に電話に出る場合

録音／録画されたメッセージを再生する

1 待受ショートカット（「 $\langle \text{メニュー} \rangle$ 」／「 $\langle \text{留守録} \rangle$ 」）を選択



音声メモの再生／消去画面

メッセージが録音されている項目には「★」がつきます。

2 再生するメッセージを選択

■再生中のメッセージを消去する場合
 「消去」 「YES」

音声録音メッセージの再生中に利用するボタン

停止	/ クリア
相手に音声電話をかける	
相手にTVコールをかける	

**補足**

- 待受画面で \square を押しても録音メッセージを再生できます。また、録音メッセージがなく、音声メモが登録されている場合、音声メモが再生されます。
- メニュー操作でメッセージを再生するには、以下のように操作します。
 \square \gg 「ツール」 \gg \square \gg 「音声メモの再生/消去」 \gg \square

動画録画メッセージの再生中に利用するボタン

前後のメモの再生	\square
音量調節	\square
一時停止/再開	\square
停止	クリア
相手に音声電話をかける	\square
相手にTVコールをかける	\square

補足

- メニュー操作でメッセージを再生するには、以下のように操作します。
 \square \gg 「ツール」 \gg \square \gg 「動画メモの再生/消去」 \gg \square

一時的に簡易留守録で応答する

簡易留守録を設定していなくても、かかってきた電話に簡易留守録で応答することができます。

1 着信中に

簡易留守録の録音/録画が開始されます。

注意

- 録音/録画件数がいっぱいの場合、簡易留守録は起動しません。

もっと使いこなそう**便利な機能**

音声電話の発信に関する機能

- ❖ 発信番号の通知/非通知を設定する
- ❖ あらかじめ受話音量を調整しておく
- ❖ 市外局番や国番号（プレフィックス番号）をつける

(\bullet P.3-16)

国際電話の発信に関する機能

- ❖ 「+」を利用して国際電話をかける

(\bullet P.3-16)

音声電話の着信に関する機能

- ❖ かかってきた電話を拒否する
- ❖ かかってきた電話を保留にする（応答保留）
- ❖ かかってきた電話を転送する
- ❖ かかってきた電話を留守番電話センターへ転送する

(\bullet P.3-16)

音声通話中に利用できる機能

- ❖ ハンズフリーで通話する
- ❖ プッシュ信号を送信する

(\bullet P.3-17)

簡易留守録に関する機能

- ❖ 録音されたメッセージを消去する

(\bullet P.3-17)



設定

発信に関する設定

- ❖ プッシュ信号として送るダイヤルデータを登録する
- ❖ 「*」以降をサブアドレスとして認識するように設定する
- ❖ 市外局番や国番号をプレフィックス番号として登録する

(👉 P.14-17)

画面表示に関する設定

- ❖ 電話の発信時に表示する画像を設定する

(👉 P.14-4)

国際電話の発信に関する設定

- ❖ 自動変換する国際アクセス番号を変更する
- ❖ 国番号を変更する
- ❖ 国際アクセス番号を設定する

(👉 P.14-17)

着信時の動作に関する設定

- ❖ 着信音量を調節する
- ❖ 着信音を設定する
- ❖ 着信を振動で知らせる
- ❖ 着信イルミネーションの点滅色を設定する
- ❖ 着信画像を設定する
- ❖ 着信時に電話帳に登録した画像を表示する

(👉 P.14-10)

着信時の応答に関する設定

- ❖ 開始ボタン以外のボタンで電話に出られるように設定する
- ❖ 開始ボタン以外のボタンで着信音を止められるように設定する
- ❖ 本機を開いて電話に出られるように設定する

(👉 P.14-12)

通話に関する設定

- ❖ 周囲の騒音を抑えて通話を明瞭にする
- ❖ 通話が切れそうなときにアラームで知らせる
- ❖ 通話を再接続したときにアラームが鳴るように設定する
- ❖ 応答保留中に流れるガイダンスを設定する

(👉 P.14-18)

TVコール画面について

TVコール画面は以下の内容で構成されています。各種機能の設定内容はアイコンで表示されます。



各種機能の設定内容を示すアイコン

	音声送受信中／送受信失敗
	映像送受信中／送受信失敗
	カメラ映像／代替画像送信中
	ハンズフリー ON／OFF
	ミュート中（消音中）
	撮影モード（人物／風景／マク口）

TVコールをかける

1 相手の電話番号をダイヤル



■番号を挿入する場合

▶▶で挿入したい位置を選択 ▶▶番号を入力

■番号を削除する場合

▶▶で削除したい番号を選択 ▶▶を長押し（1秒以上）すると、選択した番号より左側の番号がすべて削除されます。

■番号をすべて入力し直す場合

▶▶で番号の先頭が最後を選択 ▶▶を長押し

2



3 通話が終了したら

補足

- ・本機を閉じて TV コールを終了することもできます。
- ・同一市内への通話でも、必ず市外局番からダイヤルしてください。
- ・緊急通報番号（110番、119番、118番）へTVコールをかけたときは、自動的に音声電話に切り替わります。
- ・TVコールがかからなかった場合は、接続できなかった理由が表示されます。
- ・本機には表側にカメラがないためTVコールで相手に送信する画像は代替画像または裏側のカメラ映像になります。
- ・充電中に、カメラを使用したTVコールが行われた場合、テレビの録画が同時に行われるなどの、本機の使用状況や温度状態によっては、自動的に充電が停止したり、カメラ映像が代替画像に切り替わることがあります。



TVコール中に利用するボタン

受話音量調節	
通話保留	
親画面の表示 切り替え	<input type="checkbox"/> (長押し) ・ 押すたびに、「相手側のカメラ映像」→「自分側の画像」→「相手側のカメラ映像のみ」→「自分側の画像のみ」の順に切り替わります。
送信するカメラ映像の拡大／縮小	/ (長押し)
音声のミュート (消音)	<input type="checkbox"/> ・ もう一度押すと、解除されます。

TVコールを受ける

1 TVコールがかかってきたら

2 通話が終了したら

補足

- ・ 本機を閉じると通話を終了します。

もっと使いこなそう

便利な機能

TVコールの発信に関する機能

- ❖ 発信者番号の通知／非通知を設定する
- ❖ あらかじめ受話音量を調整しておく
- ❖ 市外局番や国番号（プレフィックス番号）をつける

(P.3-16)

TVコールの着信に関する機能

- ❖ かかってきた電話を拒否する
- ❖ かかってきた電話を保留にする（応答保留）
- ❖ かかってきた電話を転送する

(P.3-16)

TVコール中に利用できる機能

- ❖ ハンズフリーで通話する
- ❖ 映像の画質を設定する
- ❖ 画像の明るさを調整する
- ❖ 画像の色合いを切り替える
- ❖ 画像の色調を切り替える
- ❖ 撮影モードを切り替える
- ❖ バックライトの点灯方法を設定する

(P.3-17)



設定

発信に関する設定

- ❖ 「*」以降をサブアドレスとして認識するように設定する
- ❖ 市外局番や国番号をプレフィックス番号として登録する

(👉 P.14-17)

画面表示に関する設定

- ❖ 電話の発信時に表示する画像を設定する

(👉 P.14-4)

着信時の動作に関する設定

- ❖ 着信音量を調節する
- ❖ 着信音を設定する
- ❖ 着信を振動で知らせる
- ❖ 着信イルミネーションの点滅色を設定する
- ❖ 着信画像を設定する
- ❖ 着信時に電話帳に登録した画像を表示する

(👉 P.14-10)

着信時の応答に関する設定

- ❖ 開始ボタン以外のボタンで着信音を止められるように設定する
- ❖ 本機を開いて電話に出られるように設定する

(👉 P.14-12)

通話に関する設定

- ❖ 周囲の騒音を抑えて通話を明瞭にする
- ❖ 通話が切れそうなときにアラームで知らせる
- ❖ 通話を再接続したときにアラームが鳴るように設定する
- ❖ 応答保留中に流れるガイダンスを設定する

(👉 P.14-18)

TVコールに関する設定

- ❖ TVコール中に送信する画像を設定する
- ❖ TVコールに接続できなかったとき音声電話に切り替えて発信するように設定する
- ❖ 親画面に表示する映像を設定する
- ❖ TVコール中は自動的にハンズフリーになるように設定する

(👉 P.14-20)



履歴を利用して電話をかける

発信した相手の電話番号、日時の情報が履歴として保存されるので、過去に発信した相手にかけて直すことができます。

発信履歴は30件、着信履歴は不在着信を含めて30件保存されます。

履歴画面のアイコンについて

リダイヤル、発信履歴、着信履歴の画面には、履歴の種類を示すアイコンが表示されます。

			音声電話の発信／不在着信／未確認不在着信
			国際音声電話の発信／不在着信／未確認不在着信
			TVコールの発信／不在着信／未確認不在着信
			国際TVコールの発信／不在着信／未確認不在着信
			音声簡易留守録に音声か録音されているもの／TVコール簡易留守録に用件が録画されているもの

	パケット通信の発信
	「自動時刻時差修正」の設定にかかわらず、タイムゾーンが「GMT+9」以外のおきの発信(サマータイムが設定されている場合は、サマータイムの設定を反映して表示)

リダイヤル／着信履歴から電話をかける

1

リダイヤル画面

日時	相手	アイコン
4/16 8:23	相川陽子	
4/15 23:14	小山かおり	
4/15 19:36	江藤貴之	
4/14 21:59	090993****5	
4/13 12:03	牧野達矢	
4/13 10:39	090993****9	

リダイヤル画面

着信履歴画面

日時	相手	アイコン
4/16 7:00	小山かおり	
4/15 11:09	江藤貴之	
4/15 9:25	牧野達矢	
4/14 22:31	090993****5	
4/14 17:14	090993****4	
4/13 19:08	相川陽子	

着信履歴画面

2 リダイヤル／着信履歴を選択



■リダイヤル／着信履歴の詳細を確認する場合

▶▶リダイヤル／着信履歴を選択 ▶▶

発信履歴から電話をかける

1

発信履歴

1	4/16 8:23	相川陽子	
2	4/15 23:14	小山かおり	
3	4/15 19:36	江藤貴之	
4	4/14 21:59	090993****5	
5	4/13 19:13	相川陽子	
6	4/13 12:03	牧野達矢	

発信履歴画面

2 発信履歴を選択

■発信履歴の詳細を確認する場合

▶▶発信履歴を選択 ▶▶

不在着信の件数を確認する

1

全着信の件数、不在着信の件数、不在着信のうち未確認の件数が表示されます。

2 「全着信」／「不在着信」 ▶▶



通話時間／料金を確認する

前回および積算の通話時間と通話料金を確認できます。

ご契約の内容によっては、通話料金表示の機能が利用できないことがあります。このときは、限度額設定も利用できません。

- 1

補足

- 表示される通話時間および通話料金はあくまで目安であり、実際の通話時間／料金とは異なる場合があります。また、ご契約の内容によっては、通話料金表示機能をご利用になれない場合があります。なお、通話料金に消費税は含まれておりません。
- 前回および積算の通話時間が「199時間59分59秒」を超えると、「0秒」に戻ってカウントします。

もっと使いこなそう

便利な機能

リダイヤル／発信履歴／着信履歴で利用できる機能

- ❖ 履歴の名前の文字サイズを切り替える
- ❖ 不在着信履歴の呼出時間を表示する
- ❖ 履歴を削除する

(P.3-18)

通話時間／料金の確認で利用できる機能

- ❖ 積算通話時間をリセットする
- ❖ 積算通話料金をリセットする

(P.3-18)

設定

着信時の動作に関する設定

- ❖ 不在着信があるときに本機を開いて不在着信履歴画面を表示するように設定する

(P.14-10)

通話情報の確認に関する設定

- ❖ 履歴画面の名前／電話番号／メールアドレスの文字色を変更する

(P.14-14)

通話料金に関する設定

- ❖ 通話料金の上限を設定／解除する

- ❖ 積算通話料金の自動リセットを設定する (P.14-19)



少ないボタン操作で電話をかける

メモリ番号「000」～「009」に登録している電話帳には、**0**～**9**と**電話**を押すだけで電話をかけることができます。

- 電話帳に複数の電話番号が登録されている場合は、1番目の電話番号に電話がかかります。

1 **0**～**9**▶▶**電話**／**メール**

クイックリストから電話をかける

よく使う電話帳をクイックリストに登録すると、電話番号やメールアドレスが探しやすくなります。

- シークレット専用モード中は利用できません。
- シークレットモード中は利用できますが、シークレットデータとして登録している電話帳をクイックリストに登録することはできません。

クイックリストに登録する

1 **電話**



クイックリスト画面

2 **電話**で登録するタブを選択▶▶**電話帳**を検索▶▶目的の電話帳を選択▶▶**電話**

3 登録する電話番号／メールアドレスを選択▶▶**電話**

チェックボックスが選択状態になっていると、他の電話番号またはメールアドレスはグレー表示され、チェックボックスを選択できません。変更する場合はチェックボックスの選択を一度解除してから行ってください。

4 **電話**

クイックリストから電話をかける／S!メールを送信する

1 **電話**

2 **電話**で相手を選択▶▶「電話する」／「メールする」／「TVコールする」▶▶**電話**

- S!メールを登録メンバー全員に送信する場合▶▶**電話**▶▶「S!メール一斉送信」▶▶**電話**▶▶S!メールを作成

もっと使いこなそう

便利な機能

スピードダイヤルに関する機能

- ❖クイックリストの電話帳を解除する
- ❖クイックリストの画像を変更する

(P.3-18)



海外での利用（世界対応ケータイ）

日本で使用している本機の電話番号をそのまま海外でご利用いただけます。

- 本機は3Gローミングエリアで利用できます。GSM/GPRSサービスエリアでは利用できません。世界対応ケータイのしくみ、使用できる国や地域、料金などの詳細については、ソフトバンクホームページ (<http://www.softbank.jp>) をご覧いただくか、お問い合わせ先 (P.15-53) までご連絡ください。
- 世界対応ケータイを利用するには別途ご契約が必要です。

滞在国から滞在国以外に電話をかける

1 （長押し）
「+」が入力されます。

2 国番号、地域番号（市外局番）の先頭の「0」を除いた電話番号をダイヤル▶️✍️

補足

- ・イタリアの一般電話にかける場合には、電話番号の先頭の「0」を付けてください。

滞在国の一般電話 ／携帯電話にかける

国番号を入力したり、相手の地域番号（市外局番）の先頭の「0」を省く必要はありません。

1 電話番号を全桁ダイヤル▶️✍️

🏠 もっと使いこなそう

⚙️ 設定

世界対応ケータイに関する設定

- ❖ 接続する通信事業者を設定する
- ❖ 通信事業者を再検索する
- ❖ 優先的に接続する通信事業者を設定する
- ❖ 世界対応ケータイ利用中の通信事業者名を表示する

(▶️ P.14-21)



オプションサービスを利用する

本機では以下のオプションサービスが利用できます。

転送電話サービス	かかってきた電話を、あらかじめ指定した電話番号へ転送します。
留守番電話サービス	電話に出ることのできなかつたときなどに、留守番電話センターで伝言メッセージをお預かりすることができます。電源が入っていない、あるいは圏外にいたために受けられなかった着信をSMSでお知らせすることもできます(着信お知らせ機能)。
割込通話サービス*	今まで話していた相手を保留にし、かかってきた電話を受けることができます。通話相手の切り替えもできます。
グループ通話サービス*	通話中に別の相手に電話をかけて複数の相手と通話ができます。
発着信規制サービス	電話やSMSの発信や着信を制限するかを選択することができます。

発信者番号
通知サービス

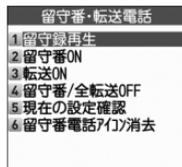
自分の電話番号を相手に通知するかどうかを選択することができます。

※ 別途お申し込みが必要です。

転送電話サービスを開始する

〈例〉「呼出あり」で転送電話サービスを設定する

- 1 「設定」 「通話サービス」 「留守番・転送電話」



留守番・転送電話画面

- 2 「転送ON」 「YES」 「音声/TVコール」 / 「音声」 / 「TVコール」 電話番号を入力

■ 電話帳から電話番号を入力する場合

- 検索方法を選択 電話帳を検索 電話帳を選択 電話番号を選択 (2回)

- 3 「呼出あり」 呼び出し時間を選択

■ 着信音を鳴らさずに転送先に転送する場合

- 「呼出なし」

補足

- 転送電話サービス設定中に着信があったときは、 を押すと、そのまま通話できます。「呼出なし」で設定しているときは、着信音は鳴らず、転送先に転送されます。
- 転送電話サービスと留守番電話サービスを同時に設定することはできません。ただし、転送電話サービスの「TVコール」と留守番電話サービスは同時に設定できます。
- すでに留守番電話サービスが設定されているときに転送電話サービスを設定すると、留守番電話サービスは解除されます。



音声電話 / TVコールの発信に関する機能

開始画面はここから

【電話番号入力画面】.....P.3-3

発信者番号の通知 / 非通知を設定する

【電話番号入力画面】▶▶▶▶「発信者番号通知」▶▶▶▶「通知しない」 / 「通知する」 / 「設定消去」▶▶▶▶ /

電話番号の前に「186」 / 「184」をダイヤルしても発信者番号の通知 / 非通知を設定できます。「186」をつけると発信者番号を通知します。「184」をつけると発信者番号を通知しません。

電話帳、リダイヤル、発信履歴、着信履歴の詳細画面から発信者番号通知を設定することもできます。

あらかじめ受話音量を調整しておく

【電話番号入力画面】▶▶ (長押し)▶▶

市外局番や国番号（プレフィックス番号）をつける

【電話番号入力画面】▶▶▶▶「プレフィックス」▶▶▶▶目的の項目を選択▶▶▶▶ /

市外局番や国番号をあらかじめ登録しておき、発信時に簡単に付加することができます。

電話帳、リダイヤル、発信履歴、着信履歴の詳細画面からプレフィックス番号をつけることもできます。

お買い上げ時には、プレフィックス番号として「国際発信」のみ登録されています。

国際電話の発信に関する機能

「+」を利用して国際電話をかける

(長押し)▶▶国番号をダイヤル▶▶地域番号（市外局番）をダイヤル▶▶相手の電話番号をダイヤル▶▶▶▶「発信」▶▶

(長押し)すると「+」が入力され、「自動変換機能設定」で設定した国際アクセス番号に置き換わります。

音声電話 / TVコールの着信に関する機能

かかってきた電話を拒否する

電話がかかってきたら▶▶「着信拒否」▶▶

かかってきた電話を保留にする（応答保留）

電話がかかってきたら▶▶電話に出られるようになったら

保留中の電話をそのまま切る場合は、を押します。

かかってきた電話を転送する

電話がかかってきたら▶▶「着信転送」▶▶

「留守番・転送電話」で転送電話を開始しているときに、動作します。

音声電話の着信時に利用できる機能

かかってきた電話を留守番電話センターへ転送する

電話がかかってきたら▶▶「着信転送」▶▶

「留守番・転送電話」で留守番電話を開始しているときに、動作します。



音声電話 / TVコールの通話に関する機能

開始画面はここから

【音声通話中画面】 P.3-3

【TVコール中画面】 P.3-7

音声通話中 / TVコール中に利用できる機能

ハンズフリーで通話する

【音声通話中画面】 / 【TVコール中画面】
 >>> [YES] >>> []

再度 [] を押すと、ハンズフリーを解除
 できます。

音声通話中に利用できる機能

ブッシュ信号を送信する

【音声通話中画面】 >>> [] (2回) >>> 「設
 定」 >>> [] >>> 「発信」 >>> [] >>> 「ポーズ
 ダイヤル」 >>> [] (2回)

[] を押すたびに、P (ポーズ) までの
 ダイヤルデータが送信されます。

ブッシュ信号はあらかじめ登録してお
 いてください (P.14-17)。

● ダイヤルデータをまとめて送信する場合
 >>> [] (長押し) >>> 「一括送出」 >>> []

TVコール中に利用できる機能

映像の画質を設定する

【TVコール中画面】 >>> [] >>> 「TVコー
 ル設定」 >>> [] >>> 「画質設定」 >>> [] >>>
 画質を選択 >>> []

画像の明るさを調整する

【TVコール中画面】 >>> [] >>> 「TVコー
 ル設定」 >>> [] >>> 「明るさ調節」 >>> [] >>>
 レベルを選択 >>> []

カメラ映像の場合のみ利用できます。

画像の色合いを切り替える

【TVコール中画面】 >>> [] >>> 「TVコー
 ル設定」 >>> [] >>> 「ホワイトバランス設
 定」 >>> [] >>> 色合いを選択 >>> []

カメラ映像の場合のみ利用できます。

画像の色調を切り替える

【TVコール中画面】 >>> [] >>> 「TVコー
 ル設定」 >>> [] >>> 「色調切替」 >>> [] >>>
 色調を選択 >>> []

撮影モードを切り替える

【TVコール中画面】 >>> [] >>> 「TVコー
 ル設定」 >>> [] >>> 「撮影モード選択」
 >>> [] >>> 撮影モードを選択 >>> []

カメラ映像の場合のみ利用できます。

バックライトの点灯方法を設定する

【TVコール中画面】 >>> [] >>> 「照明設定」
 >>> [] >>> 「常時点灯」 / 「通常時の設定
 と同じ」 >>> []

簡易留守録に関する機能

開始画面はここから

【音声メモの再生 / 消去画面】 P.3-4

録音されたメッセージを消去する

【音声メモの再生 / 消去画面】 >>> 消去す
 るメッセージを選択 >>> [] >>> 「1件消去」
 / 「簡易留守録全消去」 / 「全消去」
 >>> [] >>> 「YES」 >>> []

「全消去」を選択すると、音声メモも消
 去されます。



通話情報の確認に関する機能

開始画面はここから

- 【リダイヤル画面】 P.3-10
- 【発信履歴画面】 P.3-10
- 【着信履歴画面】 P.3-10

リダイヤル/発信履歴/着信履歴で利用できる機能

履歴の名前の文字サイズを切り替える

【リダイヤル画面】 / 【発信履歴画面】 /
【着信履歴画面】 >>> [📞] >>> 「表示設定」
>>> [📏] >>> 「標準表示」 / 「拡大表示」 /
「詳細表示」

不在着信履歴の呼出時間を表示する

【着信履歴画面】 >>> [📞] >>> 「呼出時間表示」 >>> [📏]

履歴を削除する

- 【リダイヤル画面】 / 【発信履歴画面】 /
【着信履歴画面】 >>> [📞] >>> 「削除」 >>> [🗑️]
- 1件削除の場合
>>> 「1件削除」 >>> [🗑️] >>> 「YES」 >>> [🗑️]
 - 選択削除の場合
>>> 「選択削除」 >>> [🗑️] >>> 削除する履歴を選択 >>> [🗑️] >>> [🗑️] >>> 「YES」 >>> [🗑️]
 - 全削除の場合
>>> 「全削除」 >>> [🗑️] >>> 端末暗証番号を入力 >>> [🗑️] >>> 「YES」 >>> [🗑️]
- 📞 リダイヤル画面/発信履歴画面から「全削除」を行うと、リダイヤルと発信履歴の両方がすべて削除されます。

通話時間/料金の確認で利用できる機能

積算通話時間をリセットする

[📏] >>> 「設定」 >>> [📏] >>> 「時間/料金」
>>> [📏] >>> 「積算リセット」 >>> [🗑️] >>> 端末暗証番号を入力 >>> [🗑️] >>> 「積算時間リセット」 >>> [🗑️] >>> 「YES」 >>> [🗑️]

積算通話料金をリセットする

[📏] >>> 「設定」 >>> [📏] >>> 「時間/料金」
>>> [📏] >>> 「積算リセット」 >>> [🗑️] >>> 端末暗証番号を入力 >>> [🗑️] >>> 「積算料金リセット」 >>> [🗑️] >>> 「YES」 >>> [🗑️] >>> PIN2コードを入力 >>> [🗑️]

スピードダイヤルに関する機能

開始画面はここから

- 【クイックリスト画面】 P.3-12

クイックリストの電話帳を解除する

【クイックリスト画面】 >>> [🗑️] で目的のタブを表示 >>> [📞] >>> 「1件解除」 / 「全解除」 >>> [🗑️] (>>> 端末暗証番号を入力 >>> [🗑️]) >>> 「YES」 >>> [🗑️]

クイックリストの画像を変更する

【クイックリスト画面】 >>> [🗑️] で目的のタブを表示 >>> [📏] >>> 「画像変更」 >>> [🗑️] >>> フォルダを選択 >>> [🗑️] >>> 目的の画像を選択 >>> [🗑️]



オプションサービスに関する機能

開始画面はここから

【留守番・転送電話画面】P.3-14

【音声通話中画面】P.3-3

転送電話／留守番電話で利用できる機能

待受画面に表示されている「留守番電話あり」のアイコンを消去する

【留守番・転送電話画面】 ▶▶ 「留守番電話アイコン消去」 ▶▶ ▶▶ 「YES」 ▶▶

転送電話／留守番電話サービスの設定状況を確認する

【留守番・転送電話画面】 ▶▶ 「現在の設定確認」 ▶▶

割込通話サービスで利用できる機能

割込通話サービスを設定する

▶▶ 「設定」 ▶▶ ▶▶ 「通話サービス」 ▶▶ ▶▶ 「割込通話」 ▶▶ ▶▶ 「ON」 / 「OFF」 ▶▶ ▶▶ 「YES」 ▶▶

通話中にかかってきた電話を受ける

【音声通話中画面】 ▶▶ 割り込み音が聞こえたら

を押すたびに通話する相手を切り替えることができます。

割込通話サービスの設定状況を確認する

▶▶ 「設定」 ▶▶ ▶▶ 「通話サービス」 ▶▶ ▶▶ 「割込通話」 ▶▶ ▶▶ 「現在の設定確認」 ▶▶

グループ通話サービスで利用できる機能

通話中の電話を保留にして別の相手に電話をかける

【音声通話中画面】 ▶▶ ▶▶ 電話番号を入力 ▶▶

電話帳から電話をかける場合は、 ▶▶ 「電話帳」 ▶▶ を押して電話帳を検索し、目的の電話番号を選択して を押します。

発信履歴から電話をかける場合は、 ▶▶ 「リダイヤル」 / 「着信履歴」 ▶▶ を押して電話番号 / 名前を選択し、 を押します。

相手を切り替えながら通話する

【音声通話中画面】 ▶▶

を押すたびに通話する相手を切り替えることができます。

複数の相手と同時に通話する

【音声通話中画面】 切り替え通話中に ▶▶ 「すべて通話」 ▶▶

特定の相手と通話する

【音声通話中画面】 同時通話中に ▶▶ 「通話相手を選択」 ▶▶ ▶▶ 通話する相手を選択 ▶▶

選択した相手以外の通話は保留となります。

特定の相手との通話を切断する

【音声通話中画面】 同時通話中に ▶▶ 「切断相手を選択」 ▶▶ ▶▶ 切断する相手を選択 ▶▶



発着信規制サービスで利用できる機能

電話／SMSの発着信を規制する

■▶▶「設定」▶▶■▶▶「通話サービス」▶▶■▶▶「発着信規制」▶▶■▶▶「発信規制」／「着信規制」▶▶■▶▶規制項目を選択▶▶■▶▶「YES」▶▶■▶▶発着信規制用暗証番号を入力▶▶■

📞 発着信規制を設定しても、緊急通報番号（110番、119番、118番）へは電話をかけることができます。

📞 発着信規制サービスの「全発信規制」または「全着信規制」を設定中は、転送電話サービスをご利用になれません（転送電話サービスが設定されている場合は、発着信規制サービスは設定されません）。

📞 発着信規制用暗証番号を3回連続して間違えると、発着信規制サービスを設定できなくなります。この場合、発着信規制用暗証番号と交換機用暗証番号の変更が必要となりますのでご注意ください。詳しくは、お問い合わせ先（P.15-53）までご連絡ください。

電話／SMSの発着信規制を停止する

■▶▶「設定」▶▶■▶▶「通話サービス」▶▶■▶▶「発着信規制」▶▶■▶▶「規制全停止」▶▶■▶▶「YES」▶▶■▶▶発着信規制用暗証番号を入力▶▶■

発着信規制用暗証番号を変更する

■▶▶「設定」▶▶■▶▶「通話サービス」▶▶■▶▶「発着信規制」▶▶■▶▶「規制暗証番号」▶▶■▶▶「YES」▶▶■▶▶現在の発着信規制用暗証番号を入力▶▶■▶▶新しい発着信規制用暗証番号を入力▶▶■▶▶もう一度新しい発着信規制用暗証番号を入力▶▶■

発着信規制サービスの設定状況を確認する

■▶▶「設定」▶▶■▶▶「通話サービス」▶▶■▶▶「発着信規制」▶▶■▶▶「現在の設定確認」▶▶■▶▶目的の規制項目を選択▶▶■

発信者番号通知サービスで利用できる機能

電話番号の通知／非通知を事前に設定する

■▶▶「設定」▶▶「通話サービス」▶▶■▶▶「発信者番号通知」▶▶■▶▶「発信者番号通知設定」▶▶■▶▶「通知する」／「通知しない」▶▶■▶▶「YES」▶▶■

発信者番号通知サービスの設定状況を確認する

■▶▶「設定」▶▶「通話サービス」▶▶■▶▶「発信者番号通知」▶▶■▶▶「現在の設定確認」▶▶■